



平成 23 年 12 月 19 日
＜資料提供先＞

福山市市政記者クラブ
尾道記者クラブ
三原記者クラブ

冬本番！凍結防止剤散布車の初出動、初散布

～冬型の気圧配置が強まった影響により今年初めて
路面の凍結防止作業を実施しました。～

12月16日20:00分頃、国土交通省福山河川国道事務所管内の尾道自動車道で今冬初めて凍結防止剤の散布作業を実施しました。
安心して通行していただくよう道路交通確保に努めます。

〈昨夜の状況〉17日07時の世羅町付近

天候：晴天、気温：-3.3℃（最低）、路面温度：-3.2℃（最低）、路面状態：湿潤状態



冬の道路を安全に通行するために早めの冬用タイヤ装着をお願いします。
気象状況及び道路情報を確認して安全運転で走行していただくよう、
ご協力をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

(技) 副所長

ふじわら みつお
藤原 光雄 (内線205)

【担当】道路管理第二課長

とりやま よしのり
鳥山 義則 (内線441)

TEL 084-923-2553 (ダイヤル) 道路管理第二課)

TEL 084-923-2620 (代表) FAX 084-923-2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

【広報担当窓口】調査設計第二課長

あらき いさお
荒木 勲 TEL 084-923-2620 (代表)

幹線道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

凍結防止剤散布の概要

【目的】

福山河川国道事務所では、一般国道2号、一般国道317号及び尾道自動車道の管理を行っています。

福山河川国道事務所管理区間においては、冬場になると路面凍結に対する交通確保のため、凍結防止剤散布機械による凍結防止作業を行っています。

本格的な冬シーズンの到来に際し、道路を利用される方々への凍結防止作業へのご理解とご協力をお願いします。

【散布作業の概要】



散布状況イメージ

凍結防止剤散布作業は、局部的に日陰となる箇所、橋梁、トンネル等の出入り口付近、縦断勾配が急な区間等、また、交通安全の確保から散布の必要が生じた箇所など、路面凍結により自動車交通に支障を及ぼす恐れのある区間において凍結防止作業を実施します。

【作業に使用する機械の概要】

・凍結防止剤（塩化ナトリウム）を、ホッパに積み込み、車両後方の散布円盤が回転することにより、路面上に均一に散布します。車速同調機能を有しており、散布の開始、停止や、散布幅、散布量、散布方向の切替は、全て運転室内で操作します。



凍結防止剤散布車

車両仕様

名称	凍結防止剤散布車
型式	湿潤式 3t級 4×4 標識装置
寸法	全長 6,635mm×全幅 2,220mm×全高 2,970mm
ベース車両	6t車
ホッパ容量	2.5m ³ (凍結防止剤 3,000kg)
水タンク容量	600L
散布方式	乾式・湿式切替散布
散布幅	3,4,5,6,7m(切替式)
散布量	15,20,30,40,50g/m ² (切替式)
散布作業速度	5~50km/h
制御装置	速度同調自動散布制御式
付属装置	標識装置、散光式蛍光灯